Japanese Laid open Utility Model Publication No. 55-105072

Publication Date:

Title of the Invention: Safety razor holder

Application No. 54-004538

Date of Application: January 20, 1979

Applicant(s): K.K. Kaijirushi Hamono Center

Inventor(s):
Hiroshi Sugimura

Abstract:

A razor has a plastic handle extending in the longitudinal direction, a razor head extending in a direction orthogonal to the handle, and a metallic reinforcement plate for providing a heavy feeling when the razor is used as set with the handle.

公開実用 昭和55— 105072





実用新案登録願 ω

昭和54年1 月20日

特許庁長官 競谷 二 殿

- 1. 考 案 の 名 称 **安全かみそりホルメー**
- 2. 考 案 者

 フリガナ
 住 所 **故阜県関市千年町2丁目5番地**スギ ムラ ヒロシ
 スポ ムラ ヒロシ
 スド ムラ ヒロシ
- 3. 実用新案登録出願人

フリガナ 住 所

(国籍)

せき センネンチョウ 岐阜県関市千年町2丁目5番地 カイ・ル・ハモノ

株式会社 貝印 月物センター 氏 名(名称) (145) 代表者 **遠 藤 斉 治 朗**

4. 代 理 人 〒 電

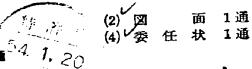
住 所 東京都中央区日本橋宝町1-8本温刃物ビル4階

弁照士(8415) 池 端 字 一

氏 名 〒103 電話(241)2071-2072



- 5. 添付書類の目録
 - (1) 切 細 魯 1通
 - (3) 頸醬副本 1通
 - (5)~出館 査需求



方式 第 105072

54 004538

- 考案の名称
 安全かみそりホルダー
- 2. 実用新案登録請求の範囲

プラスチックを材料とする安全かみそりホルダーにおいて、内部を切除して断面がコ字形の柄1の外側又は内側に外接又は内接するように、柄1とほど同じ長さを有し且つ断面がコ字形の金属製補強板2を柄1に装着したことを特徴とする安全かみそりホルダー。

3. 考案の許細な説明

本考案は、安全かみそりホルダーの改良にから わるものである。

従来の安全かみそりホルダーのうち特にプラス チック製の軽便安全かみそりホルダーは、重量が 軽すぎて使用の影に不安定感をおこさせる欠点が あった。

本考案は、この従来品の欠点を除去することを

公開実用 昭和55— 105072

本考案は以上のようを構成であって、プラスチック製の安全かみそりホルダーの柄に金属製の補 強板が装着されるので、安全かみそり全体の重量 を増加することができ、使用の際に安定感が得ら れる効果がある。

また、柄1の内部を切除して断面をコ字形に形成すると、柄がプラスチック製であるために強度 が弱くなるのであるが、本考案においては、柄の 外観又は内側に外接又は内接するように金異製備



強板を概に装着するかち、柄の強度が増加する効果を奏する。

4. 図面の簡単な説明

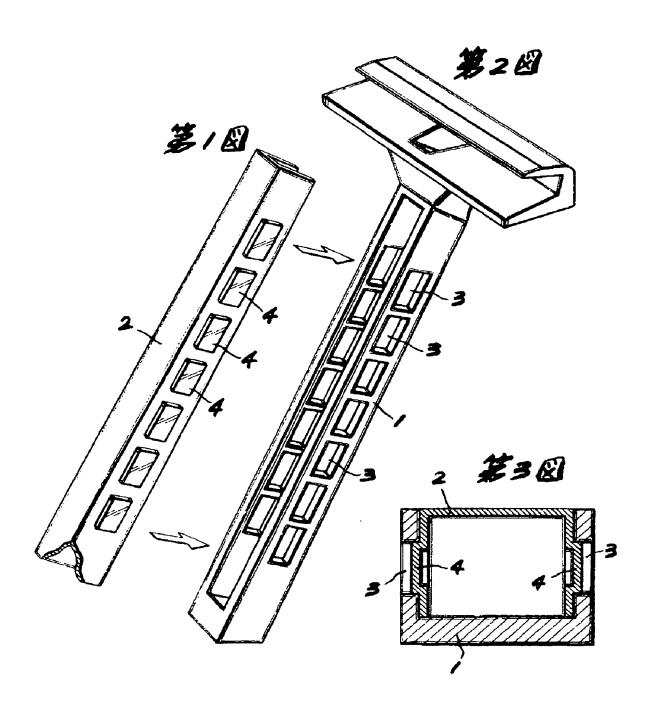
図面は実施例を示するのであって、第1図は金 属製補強板の斜視図、第2図は安全かみそりまル ダーの斜視図、第3図は柄に補強板を装着した状態を示す斯面図である。

1 ・・・柄 2 ・・・金属製補強板 3・・・孔部 4 ・・・凸部

実用新案登録出顧人 株式会社 貝印刃物センター

代理人弁理士 池 端 亨 一





105072

更用新家登録出願人株式会社具印刃物 429一 代理人守理士 沙瑞 亨一